

## 外郭団体評価調書【株式会社用】

## 1. 基本情報

平成22年7月1日 現在

団体名	株式会社 まちづくり豊栄		
所在地	新潟市北区東栄町1丁目1番18号		
代表者(職・氏名) (所属・職)	代表取締役 金城道夫	電話番号	025 - 386 - 1212
	豊栄地区自治連合会会長	ホームページ	http://www.toyosaka-tmo.com
市所管課	北区産業振興課	電子メール	tmo@icss.jp
基本財産 (基本金)	33,300 千円	設立年月日	平成15年7月30日
出資者	氏名・団体等名称	出資等額	出資等比率
	新潟市	16,650 千円	50.0 %
	一般株主(市民・企業)	16,650 千円	50.0 %
		千円	%
		千円	%
		千円	%
設立目的	事業者や市民、新潟市などの出資による第三セクター特定会社による事業推進により、中心市街地及びまちづくりの活性化を図る。		
経営理念 経営方針	まちづくりを通じて、地域の賑わいと安らぎをもたらす会社をめざす ・環境を大切にし、地域のくらしに貢献する企業を目指す ・社会的信頼・信用の高い企業		

## 2. 主要事業

事業名			事業概要				
観光業務受託事業			観光協会管理運営業務, 観光PR事業及び特産品PR事業を行う。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度(予算)
		収入額	千円	3,000	3,000	3,000	3,000
活動指標・成果目標			単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
会員の獲得	計画	実績	人	168	192	116	120
	168			149	116		
PR事業	計画	実績	回	11	10	11	12
	11			10	10		

事業名			事業概要				
TMO管理運営事業			中心市街地活性化事業の推進及び支援を行う。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度(予算)
		支出額	千円	0	0	0	0
活動指標・成果目標			単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
葛塚市の活性委員会開催	計画	実績	回	7	0	0	0
	10			0	0		
個店支援	計画	実績	店	73	70	68	65
	73			70	63		

事業名			事業概要				
ふれあいセンター管理運営業務受託事業			ふれあいセンターの受付け業務を行う。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度(予算)
		収入額	千円	1,662	1,626	1,620	1,620
活動指標・成果目標			単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
利用回数	計画	実績	回	2,400	2,700	2,690	2,600
	2,492			2,657	2,532		
利用人数	計画	実績	人	34,000	38,000	35,800	36,900
	36,876			35,139	36,759		

事業名			事業概要				
とよさかシール会業務受託事業			とよさかシール会業務受託事業				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度(予算)
		収入額	千円	600	600	240	240
活動指標・成果目標			単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
運営委員会	計画	実績	回	10	10	10	10
	10			7	7		
加盟店	計画	実績	店	101	100	98	95
	95			94	92		

事業名			事業概要				
ヤマザキショップ豊栄駅店収益事業			ヤマザキショップ豊栄駅店の経営を行う。				
事業区分	主体区分	収支区分	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度(予算)
		支出額	千円	29,243	31,378	29,939	29,040
活動指標・成果目標			単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
Yショップ売上げ	計画	実績	千円	26,000	31,000	31,936	31,933
	29,560			31,936	31,003		

## 3. 組織等の状況

## (1) 役職員数の状況

(単位：人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
役員数	14	14	14	11
常勤	0	0	0	0
市派遣				
市職員OB				
プロパー役員				
他団体からの派遣				
非常勤	14	14	14	11
市兼任				
市職員OB				
他団体兼任	12	12	12	9
その他	2	2	2	2
職員数	10	10	10	10
常勤	1	1	1	1
市派遣				
市職員OB				
プロパー職員	1	1	1	1
他団体からの派遣				
非常勤	9	9	9	9
市兼任				
市職員OB				
他団体兼任				
その他臨時・嘱託等	9	9	9	9
見直し等の取組				

## (2) 職員の状況(市派遣職員を除く。)

(単位：人)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
職員の状況	管理職	1	1	1	1
	一般職	9	9	9	9
	合計	10	10	10	10
年齢構成	20代以下	2	1	0	1
	30代	3	5	4	4
	40代	2	1	2	2
	50代	1	1	1	1
	60代以上	2	2	3	2
	合計	10	10	10	10

## ( 3 ) 役員報酬・職員給与等の状況

( 決算 単位：千円 )

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度予算
報酬・給与等	7,113	7,111	7,211	7,250
内 市職員分	0	0	0	0
役員	0	0	0	0
常勤				
内 市職員分				
非常勤				
内 市職員分				
職員	7,113	7,111	7,211	7,250
常勤	2,412	2,412	2,412	2,412
内 市職員分				
非常勤	4,701	4,699	4,799	4,838
内 市職員分				
平均年収（市職員を除く。）				
常勤役員	0	0		
常勤職員	2,412	2,412	2,412	2,412
見直し等の取組	ヤマザキショップ豊栄駅店の非常勤職員の引継ぎ,交代時間の短縮	ヤマザキショップ豊栄駅店の非常勤職員の引継ぎ,交代時間の短縮	ヤマザキショップ豊栄駅店の非常勤職員の引継ぎ,交代時間の短縮	ヤマザキショップ豊栄駅店の非常勤職員の引継ぎ,交代時間の短縮

## ( 4 ) 給与等の適正化の状況（市派遣職員を除く。）

現在の給与体系		今後の見直し予定	
団体独自の給与体系		有	予定時期 年度～
市の給与体系を準用		無	
その他〔 〕		その他〔 〕	

## 4. 財務の状況

## (1) 損益計算書

(決算 単位：千円)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	
経常損益	営業損益	営業収益(売上高)	35,491	40,776	39,454
		営業費用	35,114	39,414	37,305
		売上原価	23,380	26,191	25,310
		事業費	0	0	
		販売費・一般管理費	11,734	13,223	11,995
	営業損益	377	1,362	2,149	
	営業外損益	営業外収益	51	178	99
		営業外費用	42	42	42
		営業外損益	9	136	57
経常損益	386	1,498	2,206		
損特別	特別利益	300	0	0	
	特別損失	0	0	0	
	特別損益	300	0	0	
税引前当期損益		686	1,498	2,206	
法人税,住民税及び事業税		180	501	743	
当期損益		506	997	1,463	
前期繰越損益		1,715	1,209	212	
当期末処分損益		1,209	212	1,251	
処利 分益	利益処分額	0	0	0	
	次期繰越損益	0	0	0	

## (参考)

(決算 単位：千円)

(別掲)人件費	7,556	7,426	7,573
役員分	0	0	
職員分	7,556	7,426	7,573

## (2) 貸借対照表

(決算 単位:千円)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度
資産の部	資産の部合計	33,634	39,892	40,526
	流動資産	30,097	32,086	34,161
	現金預金	28,174	28,139	30,253
	受取手形	0	0	
	未収金	821	3,074	2,692
	有価証券	0	0	
	その他流動資産	1,102	873	1,216
	固定資産	3,414	7,726	6,365
	有形固定資産	1,889	6,201	4,795
	無形固定資産	57	57	57
	その他投資等	1,468	1,468	1,475
	繰延資産	123	80	38
負債の部	負債の部合計	1,543	6,804	5,973
	流動負債	1,543	3,167	3,427
	短期借入金	0	0	0
	その他流動負債	1,543	3,167	3,427
	固定負債	0	3,637	2,546
	長期借入金	0	0	0
その他固定負債	0	3,637	2,546	
純資産の部	純資産の部合計	32,091	33,088	34,552
	資本金	33,300	33,300	33,300
	法定準備金	0	0	
	剰余金	1,209	212	1,252
	うち当期末処分損益 (当期損益)	1,209	212	1,251
	506	997	1,463	
負債の部及び純資産の部合計		33,634	39,892	40,525

## (3) 市財政支出等の状況

(決算 単位:千円)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度
市財政支出等の合計		1,662	5,008	4,770
補助金	補助金	0	0	0
	事業費補助金			
	運営費補助金			
	設備投資に係る補助金			
負担金				
交付金				
委託料		1,662	5,008	4,770
内 随意契約額		1,662	5,008	4,770
貸付金(期中借入額)				
出資・出捐金(追加額)				
その他				
貸付金残高				
損失補償契約に係る債務残高				
損失補償限度額				
その他財政援助の状況 (税や使用料の減免, 建物の無償貸与等)	事務室の使用料減免 (25%) 使用面積11.25㎡	事務室の使用料減免 (25%) 使用面積11.25㎡	事務室の使用料減免 (25%) 使用面積11.25㎡	事務室の使用料減免 (25%) 使用面積11.25㎡

随意契約額は、市との一者随意契約による委託料及び非公募による指定管理者料をいう。

(市財政支出等がある場合) 目的, 内容, 必要性, 増減理由等

・ふれあいセンター受付業務委託料  
 ・ふれあい交流拠点調査業務(H20)

## 5. 経営改善状況（評価指標）

評価基準に満たない場合は、網掛けセルに太字斜字体が表示されます。

## （1）財務の健全性

指標		平成19年度	平成20年度	平成21年度
経常損益		386 千円	1,498 千円	2,206 千円
当期損益		506 千円	997 千円	1,463 千円
自己資本比率	純資産	95.4 %	82.9 %	85.3 %
	純資産 + 負債			
流動比率	流動資産	1950.6 %	1013.1 %	996.8 %
	流動負債			
固定長期適合率	固定資産	10.6 %	21.0 %	17.2 %
	固定負債 + 純資産			
借入金依存度	借入金	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	資産の部合計			
剰余金（欠損金） 純資産 - 資本金（基本金）		1,209 千円	212 千円	1,252 千円
資金運用	基本財産としての 有価証券の保有	有 →	運用方針を明文化し、それに従って運用している。	
			資金運用利率は市場金利の水準を確保している。	
			資金運用に関する情報収集に努めている。	
			元本割れのリスクはない。	

## （2）団体の自立性

指標		平成19年度	平成20年度	平成21年度
市職員比率	常勤職員数（市職員）	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	常勤職員数			
財政的依存度	市財政支出	4.7 %	12.2 %	12.1 %
	経常収益			
運営費補助比率	市運営費補助金	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	経常収益			
随意契約比率	市随意契約額	100.0 %	100.0 %	100.0 %
	市委託料			

## (3) 経営の効率性

指標		平成19年度	平成20年度	平成21年度
総資本経常利益率	経常利益	1.1 %	3.8 %	5.4 %
	資産の部合計			
売上高経常利益率	経常利益	1.1 %	3.7 %	5.6 %
	売上高			
総資本回転率	売上高	1.1	1.0	1.0
	資産の部合計			
職員1人当たり 売上高	売上高	3,549 千円	4,078 千円	3,945 千円
	職員数			
職員1人当たり 経常利益	経常利益	39 千円	150 千円	221 千円
	職員数			
売上高販管費比率	販売費及び一般管理費	33.1 %	32.4 %	30.4 %
	売上高			
職員1人当たり 管理費	販売費及び一般管理費	11,734 千円	13,223 千円	11,995 千円
	職員数			
人件費比率	人件費	21.3 %	18.2 %	19.2 %
	売上高			
役員人件費比率	役員人件費	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	人件費			

(4) 経営の適正性

中長期計画の策定状況	
有	計画名称〔ステップ・アップ2016〕 計画期間 平成21～平成28年度
概要・数値目標	
中期(平成21年度～平成23年度) 長期(平成24年度～平成28年度) <概要>・空き店舗活用による新規収益事業・賑わい創出・商品開発と販売システムの構築 <数値目標>・ヤマザキショップ豊栄駅店の初年度赤字の解消 ・ヤマザキショップ豊栄駅店の50万円以上黒字の維持 ・新規事業の初年度黒字 ・新規事業の2年目以降100万円以上黒字	
無	未策定理由

経理の適正化の取組			
専門家による監事・監査役就任		専門家による会計指導	
有	就任時期 年度～ 依頼先職種〔 〕	有	依頼時期 平成15年度～ 依頼先職種〔公認会計士(有)風間会計社〕
無		無	

事務処理改善の取組	
有	取組内容 平成22年度～ 〔株式会社まちづくり豊栄事務専決規程〕
無	

人材育成の取組	
有	取組内容 年度～
無	

情報公開に関する規程の整備状況			
有	策定時期 年度～ 規程名称	団体ホームページ掲載	定款等 平成22年度～
			事業内容 平成19年度～
			役員名簿 平成19年度～
			役員報酬 年度～
			事業報告 平成19年度～
			損益計算書 年度～
			貸借対照表 年度～
			事業計画書 平成19年度～
無	未整備理由 規程を整備するほどの事業規模にないという判断でしなかったが、必要性を含めて検討する。		予算概要 平成22年度～

6. 経営改善状況（個別の取組）

(1) 平成21年度評価調査【今後の取組】の改善状況

平成21年度【今後の取組】					
Yショップ豊栄駅店が二期連続黒字決算となったが、今後も黒字を維持しながら、新規収益事業の発掘に努める。					
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	検討中	実施しない
これまでの改善・対応内容		空き店舗を有効活用した収益事業に着手するための調査をした。			
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等	空き店舗の調査を基に、新規収益事業に着手するとともに、継続して収益事業の発掘に努める。			
	実施事項	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	新規収益事業の着手	事業計画の作成	着手	検討	検討
工程	新規収益事業の着手発掘	発掘	発掘	発掘	発掘

平成21年度【今後の取組】					
中長期計画に基づく、より詳細なアクションプランの作成に努める。					
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	検討中	実施しない
これまでの改善・対応内容		調査・検討を行った。			
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等	アクションプランの作成や、中長期計画の見直しをする。			
	実施事項	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	アクションプランの作成	作成	見直し	次なる事業のアクションプランを検討	
工程	中長期計画の見直し		達成状況や、取り巻く経済状況等を見極め、必要な見直しについて検討する。		

平成21年度【今後の取組】					
まちづくり事業のPRと透明性の確保（情報公開規程の年度内整備）を図る。（法に基づく財務諸表は作成しているが、専決規程や契約規程等については今後の課題とする）					
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	検討中	実施しない
これまでの改善・対応内容		専決規程を作成した。 定款・予算概要をホームページで公表した。			
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等	情報公開規程や契約規程の作成について検討をする。			
	実施事項	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	情報公開規程・専決規程・契約規程の検討	情報公開規程の検討，専決規程の作成	情報公開規程の検討，専決規程の作成		
工程	定款・予算概要の掲載	公表			

(2) 平成21年度評価調査【総合評価】における「今後の取組に対する評価，改善指示事項」の改善状況

平成21年度【総合評価】今後の取組に対する評価，改善指示事項						
中長期計画に掲げた事業毎に具体的なアクションプランを作成するとともに，安定した経営基盤を確立するためには，新規収益事業の発掘に努める必要がある。(アクションプランの作成について)						
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		アクションプランを作成するための調査・検討を着実に実行した。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等	調査結果を基にアクションプランを作成する。				
	工程	実施事項	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		アクションプランの作成	作成	見直し	次なる事業のアクションプランを検討	

平成21年度【総合評価】今後の取組に対する評価，改善指示事項						
中長期計画に掲げた事業毎に具体的なアクションプランを作成するとともに，安定した経営基盤を確立するためには，新規収益事業の発掘に努める必要がある。(新規収益事業の発掘について)						
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		取締役で検討してきたアイデアを見定め，新規収益事業を発掘した。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等	引き続き新規収益事業の発掘を行う。				
	工程	実施事項	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		新規収益事業の発掘	発掘	発掘	発掘	発掘

平成21年度【総合評価】今後の取組に対する評価，改善指示事項						
団体の設立目的を達成するため，より効果的な事業に注力を移すことも含めて検討されたい。						
改善・対応区分		改善・対応済み	改善・対応中	検討中	実施しない	
これまでの改善・対応内容		新規事業について検討してきた。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等	会社の設立目的に沿った収益事業の発掘に努め，経営基盤の確立が図れるよう努める。				
	工程	実施事項	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		見直し	達成状況や，取り巻く経済状況等を見極め，必要な見直しについて検討する。			

## 7. 評価の結果

## 【団体の評価コメント】

財務の健全性	3期連続黒字決算できたことから、一応健全であるといえるが、事業規模が小さくいかにも脆弱である、そのためにも新規収益事業を成功させたい。
団体の自立性	市から2つの事業を受託し、資本金の50%を出資いただきながらではありますが、補助金なしの3期連続黒字は自立可能な要件は満たしていると考えられる。しかし事業規模が小さく中長期計画期間内における事業拡大が不可欠となる。
経営の効率性・適正性	現在の事業規模においては、役員全員が非常勤無報酬で職員1名パート9名の体制は効率的かつ適正とってよい。今年度当初に事務専決規程を整備し、定款の変更により取締役会の決議の迅速化を図った。
その他	取締役が6名辞任し、新たに3名が就任、実質3名の減となったが、前向きで行動力のある取締役ばかりなので期待が大きい。
総括的な所見	
これまで、何もしない何もできない期間が長く続いたが、中長期計画の策定により一歩踏み出すことが出来た今後はその計画を着実に実行することにかかっている。 新規の収益事業を成功させ、それを事業拡大につなげ、自立への道を行くことである。	

## 【所管課による評価】

現状に対する評価	設立目的である、まちづくり、まちの賑わい事業については、なかなか収益を望めない分野の事業であるが、経営基盤の確立という点では収益事業のヤマザキショップ豊栄駅店における決算が3期連続で黒字としたことは十分評価できる。
課題及び改善すべき事柄	ヤマザキショップ豊栄駅店は黒字となっているが、中長期計画に基づく新たな収益事業の実施により財政基盤の確立を進める必要がある。
今後の指導方針	策定された中長期計画の着実な実行を求めるとともに、さらなる収益力の強化や新たな収益事業の展開を行うことにより、財政基盤の確立が進むよう引き続き必要な措置を求めていく。

## 【今後の取組】

	中長期計画にある収益事業に着手する（計画の実行）
	地域全体の物流をつくる（ブランド化によるまちづくり、賑わい創出）
	ヤマザキショップ豊栄駅店の黒字経営を維持する
	施策ごとに小委員会を編成し、推進力を強める

## 【総合評価】

概ね良好	改善の余地がある	改善が必要	抜本的な対応が必要
総括的な所見			
<p>コンビニエンスストア事業の黒字化が達成できている点、空き店舗を用いた新規収益事業への取組を進めている点は評価できる。</p> <p>市からのふれあい交流拠点調査事業受託が平成22年度に終了した後も安定した経営が継続できるかどうかなど、会社の事業の状況を適切に把握する仕組みが必要である。</p>			
今後の取組に対する評価、改善指示事項			
<p>中長期計画に掲げた事業毎に具体的なアクションプランを作成されたい。</p> <p>団体の設立目的を達成するため、地域団体とのつながりを深め、地域が必要とする事業についてのアイデアを集めて実行する仕組みづくりを検討されたい。</p>			

## 【総合評価を受けての団体としての決意】

<p>平成22年11月30日 代表取締役 金城 道夫</p> <p>中長期計画にある事業の具体的プランを年度末までに作成するため、各取締役を3つのプロジェクトチームのいずれかに所属させ検討中である。</p> <p>各商店会及び各振興会との意見交換会を実施するなどして、アイデアを集約し実行する仕組みづくりを進めていきたい。</p>
---